

中期経営計画 2022 - 2024

より多くのお客様にいつまでも安心と安全を



1

基本理念



より多くのお客様に

いつまでも安心と安全を

誠実

真摯な心を持って、日々の業務に誠実に取り組みます。

感謝

感謝の心を込めて、社会に貢献できるよう事業に取り組みます。

躍進

「躍進にしけい」の気概を持って、今後100年に向かう成長を目指します。

お客様満足と従業員満足

全てのステークホルダーへの満足、とりわけお客様には高品質なサービスを提供することで「お客さま」の満足を頂き、同時に働き方改革を促進し従業員にとって働きがいのある職場づくり、豊かな暮らしの実現にて「従業員の満足」を得られる会社を目指します。

警備品質の向上

常にお客様に安全・安心を提供するサービスで、選ばれる「にしけい」となるため、人を育て技術を磨き、警備品質の向上を目指します。

継続的な成長

企業として健全に成長していくため、売上高の伸長を指標として業容と事業領域の拡大を図りつつ、適正な利益の確保に努めます。

経営基盤の強化

成長を支えるため、高いコンプライアンスを基本として組織と制度を整え、経営資源の拡充を図ります。また、従業員がやりがいを持って仕事に臨める環境づくりに努めます。

3

第2次中期経営計画の振り返り



第 2 次 中 期 経 営 計 画 第 3 次

テーマ

今後100年に向けて、地域に密着した「安全・安心」の提供企業として、九州一の総合警備会社を目指す。

基本戦略

- ①人材確保
- ②売上増強
- ③収益力
- ④経営基盤強化
- ⑤ブランド力
- ⑥内部統制の強化

経営目標

		目標	実績
売上高	グループ全体	240億円	220億円
	にしけい単体	212億円	192億円
経常利益	にしけい単体	10億円	4億円

成果

- ▶多様な力を発揮できる仕組みづくり
- ▶採用チャンネルの拡大
- ▶サービス対象領域の拡大
- ▶資材調達コストの低減
- ▶IT技術を活用した商品導入
- ▶広報活動の拡大

課題

- ▶従業員の確保と育成
- ▶先進技術の研究
- ▶管理業務におけるITの活用
- ▶M&Aによる経営基盤強化
- ▶予算管理会計構築による業務の透明化

社会環境の変化に耐えうる収益構造と企業風土の構築

3

第2次中期経営計画の振り返り

～数量目標達成状況～



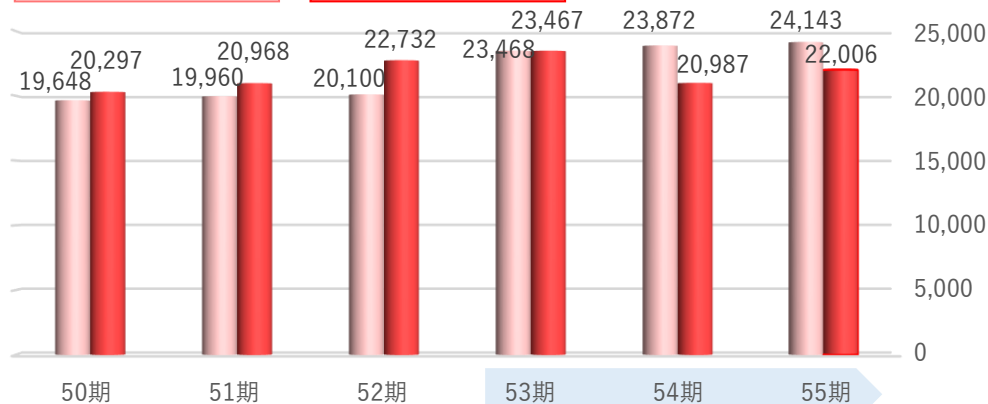
■売上高

(百万円)

5 5 期計画 240億円

5 5 期実績 220億円

グループ全体



■売上高

計画比 -20億円

(百万円)

計画 212億円

実績 192億円

にしけい単体



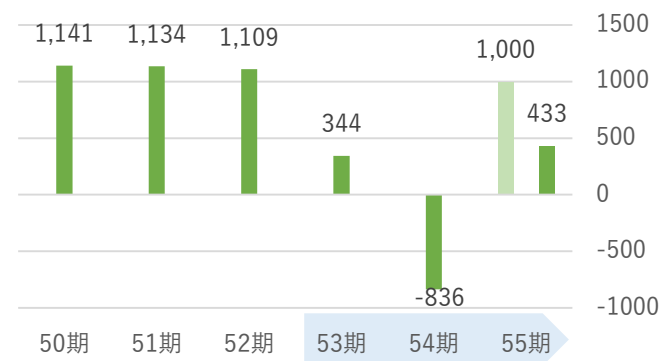
■経常利益

計画比 -8.3億円

(百万円)

計画 10億円

実績 4.33億円



4

事業環境分析



急激な社会環境の変化と不確実性の増大

社会環境

- ▶ 少子・高齢化、人口減少問題
- ▶ 地球環境・気候変動問題
- ▶ AI、IoT等テクノロジーの進歩
- ▶ 新規感染症
- ▶ 米中関係・ロシア情勢等地政学リスク
- ▶ SDGs、ESG投資
- ▶ 犯罪の質の変容（無差別犯罪）

業界環境

- ▶ 警備需要の増大
- ▶ 警備受注単価低下に伴う収益性低下
- ▶ 人財確保
- ▶ 技術革新と新たなサービス需要（AI、ロボット、ドローン等）
- ▶ ニーズの多様化（高齢者、こども、介護等）

5 第3次経営計画策定の基本的な考え方



経営計画の位置づけ



経営計画の基本的な考え方

急激な社会環境の変化とそれに伴う不確実性が增大する中で、「にしけい」が引き続き成長していく為に、第3次経営計画は、以下の2点を基本スタンスとして構築します。

基本スタンス1 –ステークホルダー経営の深化

これまで続けてきた「ステークホルダー経営」をより深化・徹底する為、以下の取組みを行います。

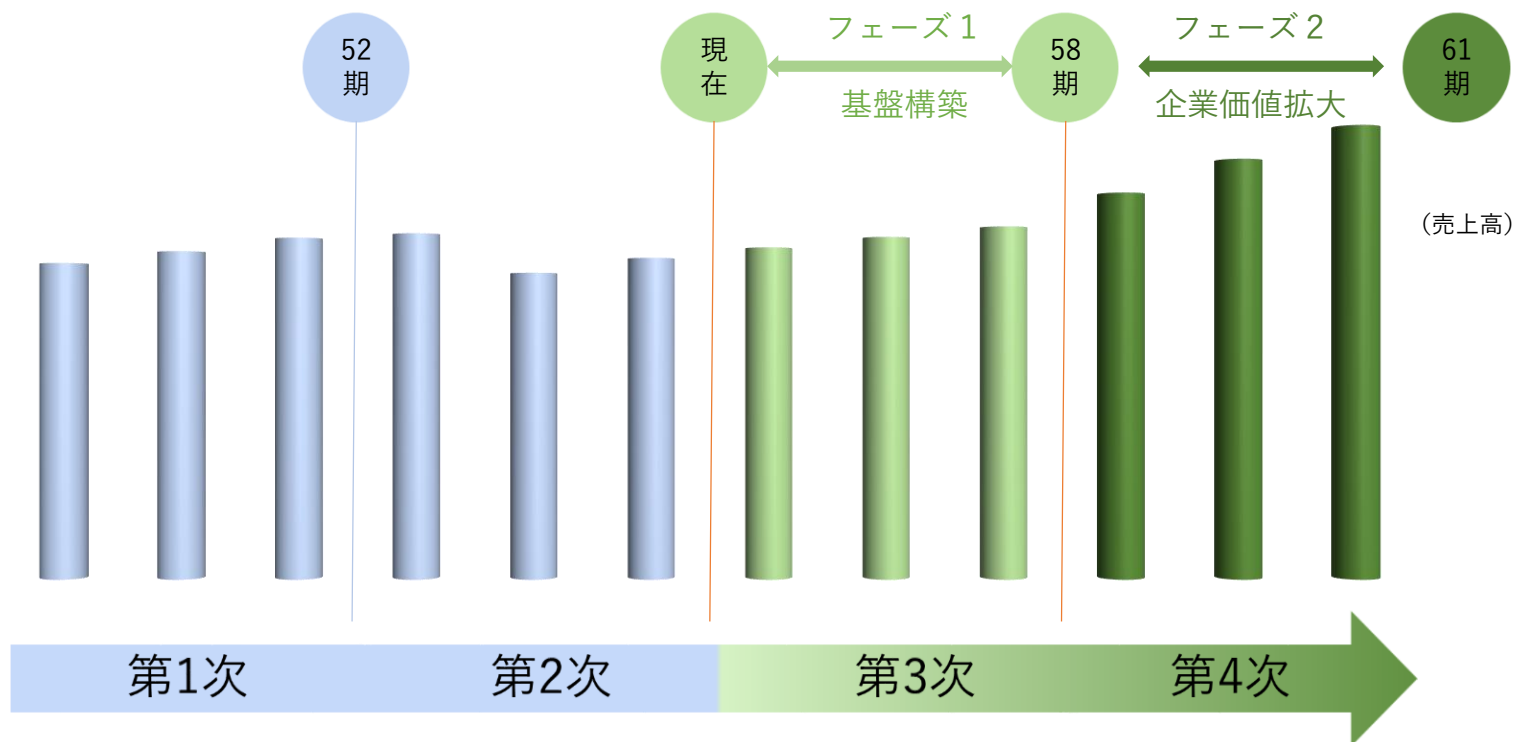
- ① 主たるステークホルダーを「お客さま」「株主」「従業員」「地域・社会」と定めます。
- ② この4つのステークホルダーに対して私たちの目指す姿とその達成に向けての15の取組目標を明示し、中期経営計画は、この目標に沿って進めて参ります。

5 第3次経営計画策定の基本的な考え方

基本スタンス 2 - 構造改革の為の長期的視点での事業運営

社会環境の変化に耐えうる安定的な収益構造と強靱な経営基盤を構築し、更なる成長を加速させていく為に、2つの事業フェーズを定義し、2期6年の長期的視点で事業運営を行います。

- ①フェーズ1（第3次中期経営計画）：社会環境の変化に耐えうる収益構造と企業風土の構築（基盤構築の3年）
- ②フェーズ2（第4次中期経営計画）：安定した事業基盤の下での積極的な事業の展開（企業価値拡大の3年）



6

中長期的視点（2期6年）経営計画全体像



ステークホルダー経営で目指す4つの姿

- お客様目線の企業文化の醸成
- 外部環境変化に影響されにくい、安定した収益構造の構築
- 一人ひとりが輝き、成長する職場づくり
- 社会の一員として、責任ある行動の実践

第3次中期経営計画
(2022年度～2024年度)

基盤構築の3年間

社会環境の変化に耐えうる
収益構造と企業風土の構築

- ・ 既存事業の安定化
機械警備部門の売上拡大による全社売上高の伸長
各事業の収益力アップと事業ポートフォリオの見直し
- ・ 足腰の強い事業基盤の構築
活力ある組織づくりとコーポレート部門の生産性向上
- ・ 成長事業部門育成のための準備期間

第4次中期経営計画
(2025年度～2027年度)

企業価値拡大の3年間

安定した事業基盤の下での
積極的な事業の展開

- ・ 既存事業の更なる進化
- ・ グループ運営の更なる強化
- ・ 積極的な事業戦略による企業価値拡大
新規事業、M&A、アライアンス等

7 第3次中期経営計画

～ ステークホルダーに対する
4つの目指す姿と15の取り組み ～



■お客さま目線の企業文化の醸成

－よりきめ細かく「安全と安心」をお届けしたい－

- 1 現場目線の企業文化をつくります
- 2 多様なお客さまのニーズを的確に捉え、お客さまが求めるサービスを提供します
- 3 新たなサービス、より良いサービスの構築に常に取組みます

■外部環境変化に影響されにくい、安定した収益構造の構築

－安定した収益基盤で「安全と安心」をお届けしたい－

- 4 バランスの取れた事業ポートフォリオを構築します
- 5 既存事業の収益性をグループ一体で高めます
- 6 一人ひとりの生産性を高めます
- 7 新規事業の開拓で企業価値を高めます

■一人ひとりが輝き、成長する職場づくり

－いきいきとした仕事で「安全と安心」をお届けしたい－

- 8 共通の価値観による全社の一体感をつくります
- 9 課題解決型で、現場から業務改善が進む組織をつくります
- 10 仕事を通じて、一人ひとりが成長し、自己実現できる職場をつくります
- 11 個人や組織の多様性が尊重される職場風土をつくります

■社会の一員として、責任ある行動の実践

－「地域」との結びつきで「安全と安心」をお届けしたい－

- 12 「警備業」という仕事や「にしけい」という会社に対するプライドを育てます
- 13 九州の警備会社として、地域に貢献します
- 14 未来を担う子供たちの成長を応援します
- 15 持続可能な社会づくりに貢献します

お客さま

従業員

株主

地域・社会

お客様目線の企業文化の醸成

～ よりきめ細かく「安全と安心」をお届けしたい～

1. 現場目線の企業文化をつくります

- ① 継続的な経営層と従業員の対話の実施
- ② 現場力、警備品質の向上
- ③ 現場社員の基本動作の徹底

2. 多様なお客様のニーズを的確に捉え、
お客様が求めるサービスを提供します

- ① お客様の「声」の把握と経営への反映
- ② お客様データの整備と活用推進

3. 常に新たなサービス、より良いサービスの
構築に取り組みます

- ① サービス開発、改善に関する体制強化
- ② IT/デジタル技術を活用した新たなサービスの開発

外部環境に影響されにくい、安定した収益構造の構築

～ 安定した収益基盤で「安全と安心」をお届けしたい～

4. バランスの取れた事業ポートフォリオを構築します

- ① 事業ポートフォリオの再構築
- ② 経営戦略機能の強化
- ③ 危機管理機能の強化

5. 既存事業の収益性をグループ一体で高めます

- ① 各事業部門の収益性向上
- ② コーポレート部門の生産性向上
- ③ グループ会社との事業連携の強化

6. 一人ひとりの生産性を高めます

- ① 業務の見える化・標準化の推進
- ② IT/デジタル技術を活用した業務改革の推進
- ③ 更なるコスト意識の徹底

7. 新規事業の開拓で企業価値を高めます

- ① 新たな成長事業部門の探索と育成
- ② 戦略投資枠の設置
- ③ アライアンス・M & A 戦略の強化
- ④ デジタルビジネスの推進

10

第3次中期経営計画

～ 15の具体的な取り組み 従業員 ～



一人ひとりが輝き、成長する職場づくり

～ いきいきとした仕事で「安全と安心」をお届けしたい～

8. 共通の価値観による全社の一体感をつくりま
す

- ① トップコミットメントの浸透
- ② 人事交流の拡大
- ③ 部門や組織を越える横断的課題解決の推進
- ④ コーポレートガバナンスの強化

9. 課題解決型で、現場から業務改善が進む組織
をつくりま

- ① 自律的に課題解決に取り組む組織体系の構築
- ② 現場でP D C Aが回る組織風土の構築
- ③ 横断的課題解決に取り組む風土の醸成

10. 仕事を通じて、一人ひとりが成長し、自己
実現できる職場をつくりま

- ① 人財育成システムの強化
- ② 従業員の持続的成長と自己実現の支援
- ③ 人事評価制度の充実

11. 個人や組織の多様性が尊重される職場風土を
つくりま

- ① 従業員の「声」の把握と経営への反映
- ② 新型コロナウイルスと共存する働き方改革の推進
- ③ 働きやすい職場環境の整備・構築
- ④ 個人が尊重される風通しの良い職場風土づくり

社会の一員として、責任ある行動の実践

～ 「地域」との結びつきで「安全と安心」をお届けしたい～

12. 「警備業」という仕事や「にしけい」という会社に対するプライドを育てます

- ① 継続的なブランディングの取り組み
- ② 「警備業」の重要さや現場の大切さを共有する仕組みの構築
- ③ 当社の事業活動に関する情報発信

13. 九州発の警備会社として地域に貢献します

- ① 地域共生戦略の検討
- ② 地域共生活動への参加

14. 未来を担う子供たちの成長を応援します

- ① 子供たちの成長の手助け

15. 持続可能な社会づくりに貢献します

- ① S D G s の実現に向けた具体化と実践

12 第3次中期経営計画

～ 経営目標 ～



(百万円)

第2次

第3次

第4次

55期

58期

61期

グループ合計	売上高	22,006	24,000	27,000
	経常利益	673	950	1,300
にしけい単体	売上高	19,175	21,000	23,000
	経常利益	433	700	1,000